

PLUS

MR大型増連テーブル組立説明書
(W1200・2400タイプ)

組立方法 (必ず二人以上で作業してください。)

- 組立及び設置は、必ず組立説明書（本紙）に基づいて行ってください。誤った組立はけがの原因となります。

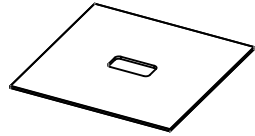
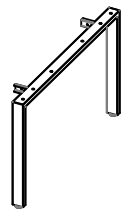
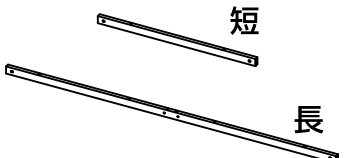
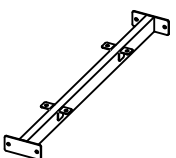
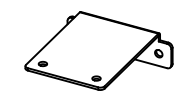
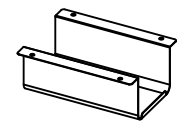
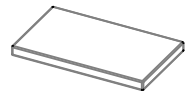
● 組立前に、組立部材・組立部品・付属品をご確認ください。

● 作業は製品の表面を傷つけないように、梱包箱を利用して行つか、毛布等のあてものを敷いて行ってください。
- 

2人以上で組立

■組立部材・部品一覧

付属品…六角レンチ（M8用×1 M6用×1）

	①天板	②エンド脚	③連結フレーム		④中間連結フレーム	⑤中間連結プレート		
部材								
W1200	1	2	2 ※短		—	—		
W2400	2	2	2 ※長		1	2		
	⑥配線受	⑦配線フタ	⑧ボルト	⑨ボルト	⑩ボルト	⑪ボルト	⑫ワッシャー	⑬ワッシャー
部材			 M8x16	 M6x12	 M6x42	 M6x62	 M8用	 M6用
W1200	1	1	12	4	12	4	12	16
W2400	2	2	12	24	12	12	12	40

※ボルトの長さに注意してください。

1.本体(脚・フレーム)の組立

1. ②エンド脚に③連結フレームを差し込んで、⑧ボルトと⑫ワッシャー（M8用）で仮留めしてください。（12ヶ所）

【W2400の場合】

2. ④中間連結フレームを③連結フレームの側面(内側) 穴位置に合わせて、⑨ボルトと⑬ワッシャー（M6用）で仮留めしてください。

3. ⑤中間連結プレートを③連結フレーム側面(外側) に合わせて、⑨ボルトと⑬ワッシャー（M6用）で仮留めしてください。

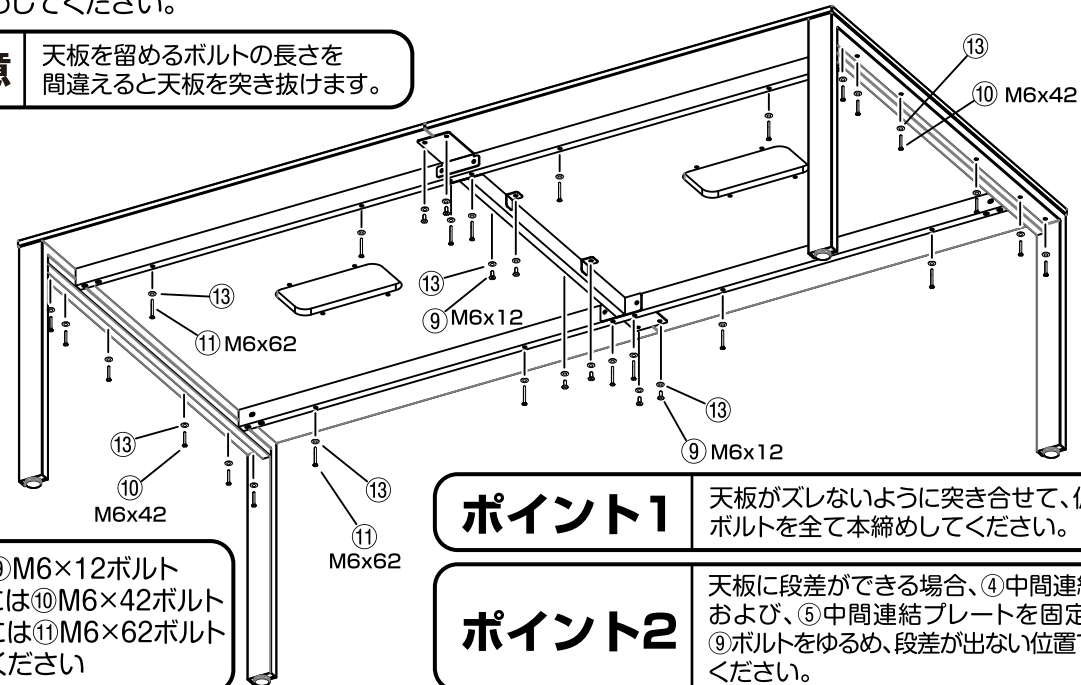
④中間連結フレームの向きに注意ください。

金具部分が上

2.天板の取付

1. ①天板を本体の上に載せて、脚とフレームの穴位置に合わせ、⑨・⑩・⑪ボルトに⑬ワッシャー（M6用）を入れてから仮留めしてください。

⚠ 注意 天板を留めるボルトの長さを間違えると天板を突き抜けます。



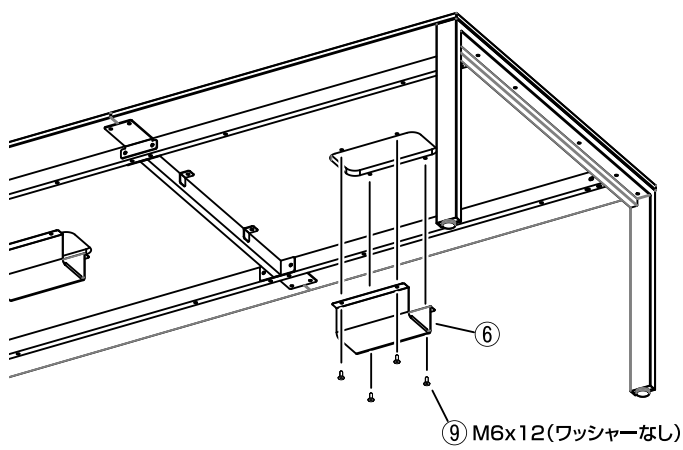
ポイント1 天板がズレないように突き合せて、仮留めたボルトを全て本締めしてください。

ポイント2 天板に段差ができる場合、④中間連結フレームおよび、⑤中間連結プレートを固定している⑨ボルトをゆるめ、段差が出ない位置で固定してください。

※金具部には⑨M6×12ボルト
エンド脚部には⑩M6×42ボルト
フレーム部には⑪M6×62ボルト
を使用してください

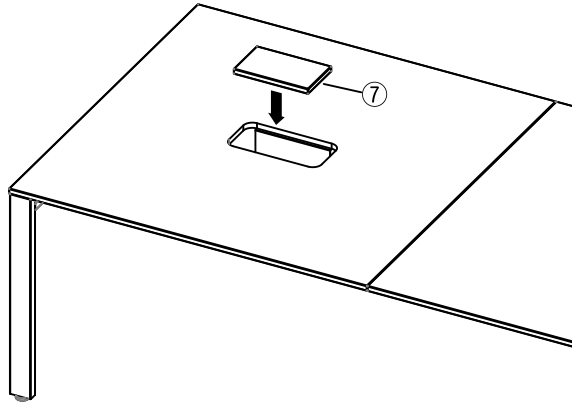
3.配線受の取付

1. ⑥配線受を天板配線口裏の穴に合わせて⑨ボルトで固定してください。（配線受1ヶにつき4ヶ所）



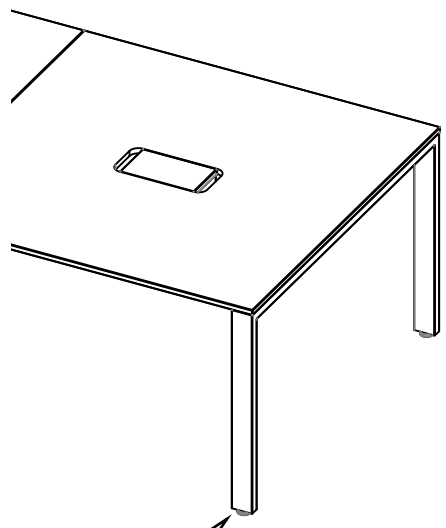
⚠ 注意 天板を留めるボルトの長さを間違えると天板を突き抜けます。

2. ⑦配線フタを天板上から載せてください。



4.アジャスターの調整

1. テーブル設置後、ガタツキを確認してください。ガタツキがある場合は、脚部のアジャスターを回して、水平を保つようにしてください。



アジャスターの調整範囲は+10mmです。

